



平成 29 年度第 3 回企画展

広重生誕 220 周年記念 歌川広重 三つの東海道

8 月 22 日 (火) - 11 月 26 日 (日)

Part 1 / 8 月 22 日 (火) - 9 月 24 日 (日)

Part 2 / 9 月 26 日 (火) - 10 月 29 日 (日)

Part 3 / 10 月 31 日 (火) - 11 月 26 日 (日)

主催：静岡市東海道広重美術館

(指定管理者 特定非営利活動法人ヘキサプロジェクト)

協力：公益財団法人アダチ伝統木版画技術保存財団

企画概要

「東海道五十三次と言えば、広重！」といわれるほど、「東海道」の浮世絵は今や広重の代名詞となっています。広重はその生涯で二十種類を超える東海道のシリーズ作品（揃物）を手がけたといわれています。本展では、広重の代表作『東海道五拾三次之内』（保永堂版東海道）をはじめ、図柄・色彩・彫り・摺りの美しさで評価の高い『東海道五十三次之内』（行書東海道）、『東海道』（隷書東海道）の三つの大作を一挙にご紹介します。三種とも横の構図で描かれており、同じ宿場の風景をめぐりながら、それぞれの画の中に隠されたさまざまな工夫と魅力に迫ります。

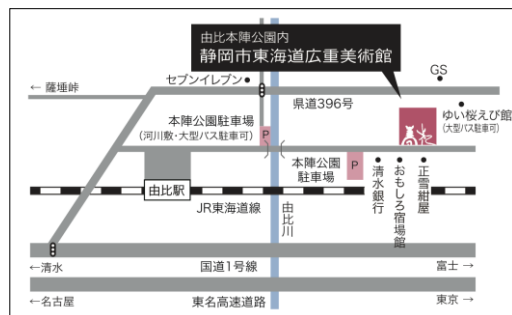
小展示室では、広重が手がけたその他の東海道シリーズもあわせてお楽しみください。

開館時間：午前 9 時～午後 5 時（入館は閉館の 30 分前まで）

休館日：毎週月曜日（祝日の場合は開館、翌平日休館）※11 月 20 日は臨時開館します。

入館料：一般 510 円（410 円）／大学生・高校生 300 円（240 円）／中学生・小学生 120 円（100 円）

※静岡市在住または通学している中学生以下及び、静岡市在住の 70 以上の方は無料 ※身体障害者手帳等をご持参の方及び介助者は無料 ※（ ）は 20 名以上の団体料金



交通案内

電車をご利用の場合

JR 東海道本線「由比」駅下車後 徒歩 25 分、タクシー 5 分

お車をご利用の場合

美術館無料駐車場 21 台（由比本陣公園駐車場）

■大阪・名古屋方面から

東名高速【清水 I.C.】から国道 1 号經由約 20 分

■東京・横浜方面から

東名高速【富士 I.C.】から国道 1 号經由約 25 分

本展覧会及びプレスリリースに関するお問い合わせ

Tel 054-375-4454 / Fax 054-375-5321 info@tokaido-hiroshige.jp

静岡市東海道広重美術館 〒421-3103 静岡県静岡市清水区由比 297-1

[URL] www.tokaido-hiroshige.jp [facebook] www.facebook.com/tokaido.hiroshige

展覧会のみどころ

① 歌川広重の東海道シリーズの傑作三種を一挙に展示

歌川広重はその生涯で東海道の揃物を二十種類余も手掛けたと言われています。今回展示するのはその中でも特に傑作との呼び声高い、東海道五拾三次之内（保永堂版東海道）、東海道五十三次之内（行書東海道）、東海道（隸書東海道）の三種を宿場ごとに見比べる展示をします。

※各会期毎に取り上げる宿場が変わります。(Part1:日本橋～興津/Part2:江尻～赤坂/Part3:藤川～京)



Part 1 展示作品
歌川広重『東海道五拾三次之内
日本橋 朝之景』当館蔵



Part 2 展示作品
歌川広重『東海道五十三次之内
鞠子』当館蔵



Part 3 展示作品
歌川広重『東海道 五十五 五十三次
大尾 京 三条大はし』当館蔵

② 広重が描いた東海道の数々

当館が所蔵するその他の東海道のシリーズを紹介しします。狂歌が添えられたものや、戯画風のもの、短冊を貼り交ぜたものなどさまざまな広重の東海道作品をお楽しみください。



Part 3 展示作品
歌川広重『東海道張交図會 東海十二』
当館蔵



Part 1 展示作品
歌川広重『東海道細見圖會 大磯』
当館蔵



Part 2 展示作品
歌川広重『五十三次名所圖會 十九
江尻 田子の浦三保の松原』当館蔵

展示作品

『東海道五拾三次之内』(保永堂版東海道) 全 55 点

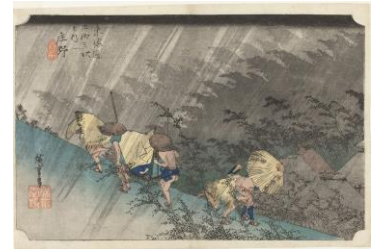
天保四年(1833)頃刊。版元保永堂の名から通称「保永堂版東海道」と呼ばれるシリーズ。広重が東海道シリーズで最初に手がけた作品で、その旅情豊かな描写から広重の名前を世に知らしめ、今なお世界的に評価の高い作品です。



Part 1 展示作品
 歌川広重『東海道五拾三次之内
 由井 薩埵嶺』当館蔵



Part2 展示作品
 歌川広重『東海道五拾三次之内
 鞠子 名物茶屋』当館蔵



Part 3 展示作品
 歌川広重『東海道五拾三次之内
 庄野 白雨』当館蔵

『東海道五十三次之内』(行書東海道) 全 56 点 (異版含む)

天保十二年(1841)頃刊。標題が行書体の文字で書かれていることから通称「行書東海道」と呼ばれるシリーズ。淡い色彩が演出する素朴な明るさが特徴です。



Part 1 展示作品
 歌川広重『東海道五十三次之内
 日本橋』当館蔵



Part 2 展示作品
 歌川広重『東海道五十三次之内
 金谷 大井川遠岸』当館蔵



Part 3 展示作品
 歌川広重『東海道五十三次之内
 岡崎 矢はぎのはし』当館蔵

『東海道』(隸書東海道) 全 55 点

嘉永二～五年(1849～1852)刊。標題が隸書体の文字で書かれていることから通称「隸書東海道」と呼ばれるシリーズ。濃厚な色彩にやや太目な描線で、その装飾性が特徴です。



Part 1 展示作品
 歌川広重『東海道 十一 五十三次
 箱根 夜中松明と』当館蔵



Part 2 展示作品
 歌川広重『東海道 出五 五十三次
 吉田 六月十五日天王祭』当館蔵



Part 3 展示作品
 歌川広重『東海道 五十五 五十三次
 大尾 京 三条大はし』当館蔵

関連企画 1 / 講演会「由比と東海道」

- 講師:望月一民(元中学校社会科教諭:静岡県埋蔵文化センター)
- 日時:9月23日(土・祝)13:30~15:00
- 定員:30名(要事前申し込み) □参加費:無料 ※入館料別途
- 申し込み:お電話(054-375-4454)またはWEBサイトにて申し込みください。(先着順)

関連企画 2 / 浮世絵版画の実演&摺り体験ワークショップ

江戸時代の技法を今に継承する公益財団法人アダチ伝統木版画技術保存財団による、浮世絵版画制作の実演と体験ワークショップ。お子さまから大人までご参加いただけます。

- 講師:公益財団法人アダチ伝統木版画技術保存財団
- 日時:10月15日(日)午前の部 11:00~12:30 午後の部 14:00~15:30
- 参加費:無料 ※入館料別途
- 定員(摺り体験):各部 15名(要事前申し込み)
- 申し込み:お電話(054-375-4454)またはWEBサイトにて申し込みください。(先着順)

関連企画 3 / 当館学芸員によるギャラリートーク

- 日時:9月10日(日)、10月8日(日)、11月12日(日) 13:00~13:30
- 参加費:無料 ※入館料別途
- 当日当館エントランスホールにお集まり下さい。(申込み不要・定員制限無)

美術館概要**静岡市東海道広重美術館**

静岡市東海道広重美術館は、江戸時代の浮世絵師、歌川広重の名を日本で最初に冠した美術館です。広重の代表作『東海道五拾三次之内』(保永堂版東海道)、『名所江戸百景』など、風景版画の揃物の名品を中心に約1400点を収蔵しています。浮世絵と現代作品をつなぐ企画展を開催するなど、「新たな浮世絵文化」の発信に力を入れています。

**広重について**

歌川広重 (1797 - 1858) 浮世絵師

15歳頃に歌川豊広に入門。保永堂から刊行された『東海道五拾三次之内』が好評となり、その後も風景を描いた浮世絵を制作し、名所絵師として名を馳せました。晩年の集大成ともいえる『名所江戸百景』を制作中、病に倒れ62歳の生涯を閉じました。広重の大胆な構図や抒情性豊かな作風は万人に愛され、国内外の作家に影響を与えています。



三代歌川豊国『広重死絵』当館蔵

広報用画像提供のご案内

展覧会広報用として下記 8 点のデジタルデータをご用意しております。ご希望の場合はメールまたはファックスにてお申込みください。



1



2



3



5



7



4



6



8

□作品名およびクレジット

- | | |
|----------------|--|
| 1. 展覧会ポスターイメージ | ©Shizuoka City Tokaido Hiroshige Museum of Art |
| 2. 歌川広重 | 『五十三次名所圖會十九 江尻 田子の浦三保の松原』静岡市東海道広重美術館蔵 |
| 3. 歌川広重 | 『東海道五拾三次之内 由井 薩埵嶺』静岡市東海道広重美術館蔵 |
| 4. 歌川広重 | 『東海道五拾三次之内 庄野 白雨』静岡市東海道広重美術館蔵 |
| 5. 歌川広重 | 『東海道五十三次之内 日本橋』静岡市東海道広重美術館蔵 |
| 6. 歌川広重 | 『東海道五十三次之内 鞠子』静岡市東海道広重美術館蔵 |
| 7. 歌川広重 | 『東海道 三十五 五十三次 吉田』静岡市東海道広重美術館蔵 |
| 8. 歌川広重 | 『東海道 五十五 五十三次 京』静岡市東海道広重美術館蔵 |

〈使用条件〉

- ※作品写真の使用目的は、本展のご紹介のみとさせていただきます。なお、本展覧会終了後の使用はできませんのでご了承ください。
- ※ご使用の際には、画像のトリミングや、別の画像との合成、文字寄せ等はご遠慮ください。
- ※各画像のキャプション及びクレジットを記名の上、ご使用ください。
- ※ご使用の際には、お手数ですが校正紙をEメール添付にて担当までお送りください。
- ※弊館での広報実績資料とさせていただきますため、後日、掲載誌（紙）、URL、番組収録のDVD、CDなどお送りいただければ幸いです。



広重生誕 220 周年記念 『歌川広重 三つの東海道』

広報用画像データ申込書

静岡市東海道広重美術館 広報担当 行

Fax. 054-375-5321 E-mail. info@tokaido-hiroshige.jp

■ご希望の作品番号にチェックをつけてください

1. 展覧会ポスターイメージ
2. 歌川広重 『五十三次名所圖會 十九 江尻 田子の浦三保の松原』
3. 歌川広重 『東海道五拾三次之内 由井 薩埵嶺』
4. 歌川広重 『東海道五拾三次之内 庄野 白雨』
5. 歌川広重 『東海道五十三次之内 日本橋』
6. 歌川広重 『東海道五十三次之内 鞠子』
7. 歌川広重 『東海道 三十五 五十三次 吉田』
8. 歌川広重 『東海道 五十五 五十三次 京』

貴社名：

媒体名：

ご担当者名：

TEL：

FAX：

E-mail：

画像到着希望日： 月 日 時頃 ※指定可能時間 10:00~16:00

掲載予定日（コーナー名）： 月 日

〈使用条件〉

※作品写真の使用目的は、本展のご紹介のみとさせていただきます。なお、本展覧会終了後の使用はできませんのでご了承ください。

※ご使用の際には、画像のトリミングや、別の画像との合成、文字寄せ等をご遠慮ください。

※各画像のキャプション及びクレジットを記名の上、ご使用ください。

※ご使用の際には、お手数ですが校正紙をEメール添付にて担当までお送りください。

※弊館での広報実績資料とさせていただきますため、後日、掲載誌（紙）、URL、番組収録のDVD、CDなどお送りいただければ幸いです。

本プログラムをご紹介いただく際は、ご連絡をお願いいたします。

Tel 054-375-4454 / Fax 054-375-5321 info@tokaido-hiroshige.jp